



だ い し お い り  
大すき汐入

がつこう  
5月号

あんしん すまいり  
安心、わくわく、「スマイリ、しおいら」😊

こうちょう おくろ ゆうこ  
校長 小黒 裕子

なかには いけ さくねん はや きいろ はなしょうぶ きしょうぶ さ はし おいしげ きしょうぶ  
中庭の池では昨年より早く、黄色い花菖蒲「キショウブ」が咲き始めました。生い茂るキショウブ  
の根は めだか の隠れ家にちょうどいいようです。ショウブといえば、がついつか たんご せつくに しょうぶゆ  
に入るご家庭もあるでしょうか。調べたところ、キショウブはアヤメ科、菖蒲湯にするショウブ科の  
しょうぶとは、べつ しゅるい だとわかりました。

さて、「スマイリ、しおいら」を合言葉に始まった4月。様々な取組から笑顔いっぱい「スマイリ、  
しおいら」があらわれました。

5・6年生の委員会活動では、児童実行委員会がスローガン「スマイリーしおいら」を掲げ、全  
校みんながスマイリーになるためにクラスでできることを話し合うよう、提案していました。どん  
なりくみ えがお すまいり ひとり かんが じっこう  
な取組が笑顔につながるのか、一人ひとりが考えて実行してほしいです。

3年生が育てるキャベツの苗ポットから落ちたアオムシがアリの運ばれていました。見つけた子  
たちは大騒ぎ。「さあ大変。」どうすれば、アオムシはキャベツの葉から落ちても再び葉を食べられる  
のでしょうか。翌日には、キャベツはプランターに植え替えられました。「問題発見」→「解決」を大切  
にして学んでほしいです。

たて割り活動の第1回の活動は自己紹介や名刺交換を行いました。本校のたて割り班は各学年  
1、2名ずつ集まり1班7～9人の編成です。6年生のリードはとても上手で、下級生は安心して  
活動に取り組んでいました。6年生の気づきや行動が、下の学年にも広がってほしいです。

新体カテストも始まりました。先日は、持久力をはかる20mシャトルランを高学年合同で  
行っていました。「4年生の時より、2回増えた。」と嬉しそうに伝えにきた子、去年より伸びてい  
るが他の子に負けて悔しそうにする子に頑張りたたえる担任の先生、88回の大記録に大きな  
拍手を送る子どもたちなど、それぞれが目標をもって取り組んだからこそその姿がありました。

マスクをとって、走ったり、記録カードを書き合ったりし、教室とは違った表情が見られました。  
今年度も、月1回、元気カードを活用し、自分の今の心の状態を見つめたり、困っていることを  
具体的に書いたりします。書くことだけでなく、お話しできる人に気持ちを伝えることで、問題を  
解決し、安心して学校生活を送れるようにします。私は先日参加した人権研修会で「いらいらする  
までがんばらない、せめたくなるまでがんばらない」という言葉に出会いました。新しい学年の  
1か月、気を張っていた気持ちをほぐしつつ、5月も、誰もが安心して、学習・活動を楽しめる  
「スマイリ、しおいら」を増やすための取組を進めていきます。皆様のご理解とご協力をよろしく  
お願いいたします。